

ドミンゴ・インドヤン指揮 ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ:辻井伸行

感動の凱旋!

「BBCプロムス」で7000人の聴衆を熱狂させた
辻井伸行とインドヤン&リヴァプール・フィルの
来日公演が実現! ロンドンの興奮を生で体験できる
奇跡のコンサートがやってくる!

ルーセル
《バカスとアリアーヌ》第2組曲

ラフマニノフ
ピアノ協奏曲第2番
[ピアノ:辻井伸行]

ショスタコーヴィチ
交響曲第5番



Photo: Domingo Hindoyan © John Millar / Royal Liverpool Philharmonic Orchestra © Mark McNulty

2024 **5.17 (金)** 19:00開演 (18:15開場) **りゅーとぴあ** 新潟市民芸術文化会館 コンサートホール

料金 [全席指定]
SS席 23,000円 S席 20,000円
A席 17,000円 B席 14,000円 C席 9,000円

一般発売日 2024年1月26日(金)

※未就学児入場不可 ※止むを得ない事情により曲目・曲順が変更となる場合がございます。
※車椅子席 (S席20,000円、付添無料) はりゅーとぴあへお問合せください。 ※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更は出来ません。
※C席はTeNY・りゅーとぴあのみでの取扱いとなります。

プレイガイド
りゅーとぴあ (オンライン・電話・窓口)
ローソンチケット (Lコード: 36111)
チケットぴあ (Pコード: 258-827)

※りゅーとぴあでは発売初日の窓口販売はありません。残席がある場合は翌営業日より取扱開始となります。
※発売時間はプレイガイドにより異なります。

りゅーとぴあ会員先行 2024年1月18日(木) 11:00~

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル
025-224-5521(11:00~19:00)

りゅーとぴあオンライン・チケット
<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/>



電話予約・お問合せ

TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000 (平日10:00~17:30)

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521 (11:00~19:00 休館日除く)

詳しくは **TeNY イベント** 検索

セキスイハイム presents

ドミンゴ・インドヤン指揮 ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ:辻井伸行

ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団(RLPO)は、ビートルズを生んだ音楽の聖地リヴァプールに1840年に創設されたイギリスでもっとも古い歴史を誇る名門オーケストラのひとつで、イギリスを代表するオーケストラです。2015年、創立175年にして待望の初来日を果たし、唸る弦楽器の熱いサウンドとブリティッシュブラスの温かくも輝かしいサウンドが高度に融合した抜群のアンサンブル力、個々の高い技術力で満員の聴衆を震えさせる熱演を繰り広げました。2006年から首席指揮者を務めRLPOを世界的オーケストラのひとつに育て上げたヴァシリー・ペトレンコの後任として、2021年のシーズンより世界的に高い注目を集める南米ベネズエラの音楽教育システム「エル・システマ」育ちの指揮者ドミンゴ・インドヤンが首席指揮者に就任。すでに辻井伸行とはリヴァプールでの定期演奏会とロンドンでの「BBCプロムス」で満員の聴衆からスタンディングオベーションを受ける大成功を収めており、2024年5月、待望の来日ツアーが実現します。



辻井伸行(ピアノ)
Nobuyuki Tsujii, Piano



ドミンゴ・インドヤン(指揮)
Domingo Hindoyan, Conductor



ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団
Royal Liverpool Philharmonic Orchestra

2009年「第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノ・コンクール」で日本人として初優勝して以来、国際的に活躍している。2011年、ニューヨーク、カーネギーホール主催のリサイタルで驚異的な大成功を収め、以後定期的に同ホール主催公演に招聘されているほか、ロンドン、ウィーン、パリ、ミラノなど、世界の主要都市でのリサイタルやオーケストラとの共演はいずれも高い評価を受け、欧米の主要コンサートホールや主催者からの出演依頼が数多く寄せられている。また、著名な指揮者や世界的オーケストラからも高く評価されており、エロフスキ指揮ロンドン・フィル、ケント・ナガノ指揮ハンブルク・フィルなど、著名オーケストラの日本ツアーのソリストに数多く抜擢されているほか、欧米の一流オーケストラの定期公演にもたびたび招聘されている。2024年以降もニューヨーク、ロンドン、パリ、シドニーをはじめとする主要都市での公演や世界的オーケストラとの共演が数多く予定されており、日本を代表するピアニストとしてさらなる飛躍が期待されている。

ベネズエラのカラカス生まれ。2021年9月、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任。マックス・ブルッフ、サー・マルコム・サージェント、ヴァシリー・ペトレンコら著名な指揮者たちに名を連ねることとなった。ベネズエラの有名な音楽教育プログラムであるエル・システマのメンバーを経て、ヨーロッパへ渡りジュネーヴ高等音楽院で指揮を学んだ。2013年から2016年までベルリン・ドイツ国立歌劇場でダニエル・パレンボイムの第1アシスタントを務めた後、2019年から2022年まではポーランド国立放送響の首席客演指揮者として活躍。このほかメトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場、パリ国立オペラ座、マリinsky劇場、フィルハーモニア管、ドレスデン・フィル、ザルツブルク・モーツァルト管、フランス国立放送フィル、新日本フィル、ベネズエラ・シモン・ボリバル響に客演するなど活躍の場を広げている。ロイヤル・リヴァプール・フィルとの首席指揮者契約を2028年8月まで延長した。

1840年創設、数々の受賞歴を誇る英国最古のオーケストラ。2021年9月にドミンゴ・インドヤンが首席指揮者に就任。リヴァプール最大の音楽団体として文化の中心的役割を担っており、本拠地であるリヴァプール・フィルハーモニーホールでは、毎シーズン60回以上のコンサートを行っている。さらに英国各地で演奏会を行う傍ら、アジア、ヨーロッパ、アメリカへのツアーも行っている。多くの作品を初演・委嘱しており、過去10年間で150以上の作品を披露している。BBCラジオ3とクラシックFMでは定期的に演奏が放送され、辻井伸行との共演を含め、medici.tvのいくつかの放送にも出演している。録音も精力的に行っており、最近ではOnyx Classicsレーベルからイタリア・オペラの前奏曲&間奏曲集『ヴェリズモ』、ルーセル、ドビュッシー、デュカスのフランス作品を録音したCD(すべてインドヤン指揮)などをリリース。桂冠指揮者のヴァシリー・ペトレンコの指揮では、ショスタコーヴィチ、ラフマニノフ、チャイコフスキーの交響曲全集などを録音している。